

経鼻内視鏡検査の実際

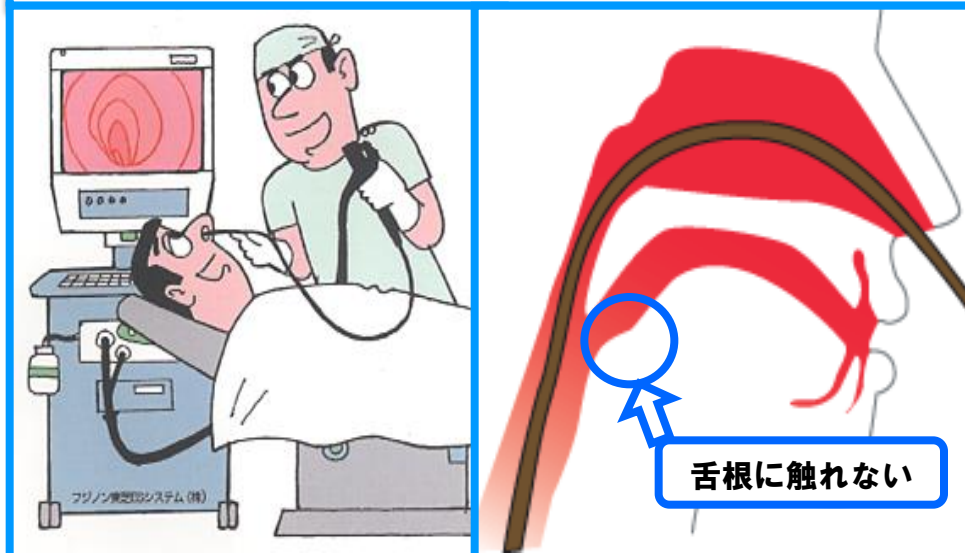
～当院導入後4年間15000件の検討から～



池田病院内視鏡室における経鼻内視鏡検査の現状



楽で安全な経鼻内視鏡検査とは

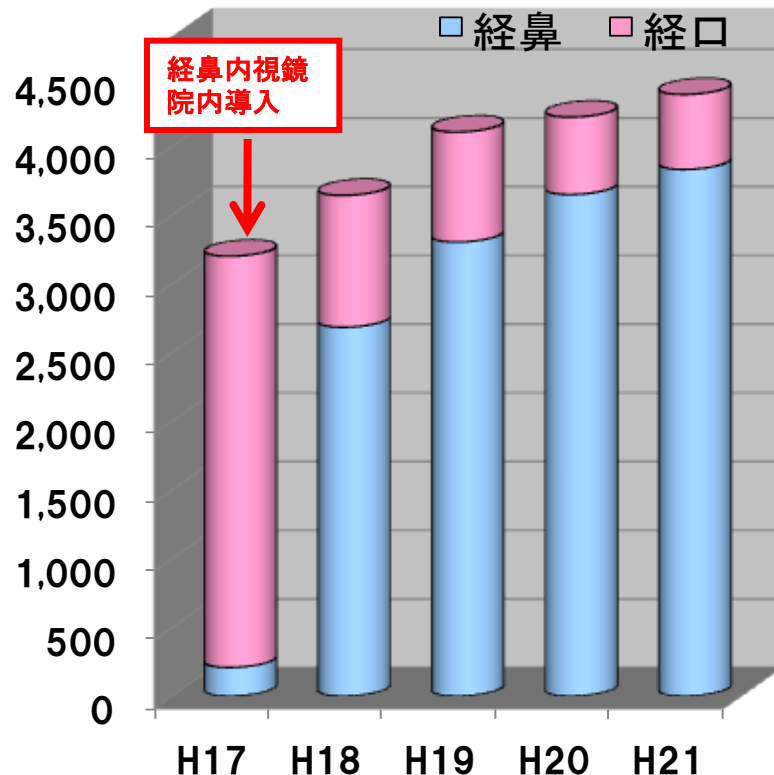


- 吐き気が起こりにくい
- 検査中も会話が可能
- 鎮静剤・鎮痙剤を使用しないため、検査終了後の行動に制約なし（運転・仕事）

楽で安全な内視鏡検査

➔ 出張検診に導入を検討

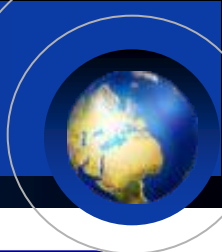
当院における上部内視鏡検査数の推移



当院では、H17.11月導入以降

総数 **19,000件** を経験し
安全性を確認 (H22年11月現在)

スクリーニング検査(検診・人間ドック)のがん発見率



対象：当院院内検診・ドックの経鼻内視鏡検査受診者 11,615症例
(2005年11月～2010年4月)

	経鼻(11,615例)	
食道がん	0.03%(4例)	
早期胃がん	0.12%(14例)	計
進行胃がん	0.03%(4例)	
十二指腸がん	0.008%(1例)	
		0.15% (18例)

スクリーニング経鼻内視鏡検査の胃がん発見率は0.15%であった

スクリーニング検査(検診・ドック)の病変発見率の比較(経口・経鼻)

経口:オリンパス社製 「LUCERA」 Q-260スコープ 2004.11~2007.11に施行
 経鼻:FMS社製 「Sapientia」 EG-530N・N2スコープ 2005.12~2007.11に施行

	経口(3,243 件)	経鼻(4,392 件)
早期胃がん	0.15%(5件)	0.16%(7件)
食道潰瘍	0.59%(19件)	0.68%(30件)
胃潰瘍(急性期)	0.56%(18件)	0.36%(16件)
十二指腸潰瘍	6.11%(198件)	5.08%(223件)
胃ポリープ	13.48%(437件)	11.04%(485件)
十二指腸ポリープ	1.26%(41件)	0.77%(34件)

スクリーニング検査の病変発見率比較では経口・経鼻に有意差なし